



月刊えるるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。  
これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

## 今月のイチオシ おおむたタオル帽子の会（社協ボランティア登録団体）さん

### ～団体さんについて～

おおむたタオル帽子の会は、がんの化学療法などの副作用により脱毛期をむかえられた患者さんへ手縫いのタオル帽子を作って無料で差し上げています。会のきっかけは、平成26年に大牟田市社会福祉協議会で開催された「笑顔のタオル帽子を作ろう」という講座の講師である大刀洗町在住の末次由美さんから、ご自身のつらい乳がんの体験をきっかけにタオル帽子を作り、通院していた病院へ持参するようになったという話をうかがったことです。当会は、この講座の受講者が中心となって立ち上げました。

病気で脱毛された患者さん用の療養帽子は市販されていますが、タオル地で縫った帽子は、通気性が良いので患者さんに喜んで使っています。



### ～大牟田市での活動について～

市内や近隣の病院へ、タオル帽子の定期的な寄贈をしています。また個人的な希望者にも差し上げています。

以前は、えるるを利用して縫物をしていたこともありましたが、コロナ禍の中、会員が自宅で縫ってきたタオル帽子を持ち寄って、ラッピングや情報交換（おしゃべり）などを行っています。活動日は、主に毎月第3月曜日の午前中です。活動場所は月によって替わることがありますので、ご確認ください。

### ～えるる祭りに参加～

市民活動団体見本市えるる祭りにも参加いたしました。会の説明や、一緒に手縫い作業などを体験していただきました。



### ～これからについて～

地味な活動ですが、無理せず、楽しく、会員がそれぞれできることをやってきました。今後も変わらず継続していきたいです。

### ～会員・タオルの寄贈募集中～

会員の病気による活動休止などで、会員が少なくなってきました。タオル帽子は手縫いで簡単に作ることが出来ます。興味のある方はぜひご参加ください。会費はありません。

主な材料はイオンの黄色いレシートキャンペーンでいただいたギフトカードで購入したものでまかっています。また未使用のタオル寄贈も歓迎いたします。（社名の入っていないもの）

**連絡先: おおむたタオル帽子の会  
宮園  
携帯: 080-5264-5413**